

令和6年8月 教育委員会定例会

		令和6年8月8日（木）		
期 日	開 議		11時00分	
	閉 議		12時08分	
場 所	教育委員会室			
出席状況				
委 員	澤 崎 秀 之	教 育 長	出席	欠席
	澤 崎 郁 子	職務代理者		
	岩 坂 昭 宏	委 員		
	岡 川 聖 代	委 員		
	伊 東 知 之	委 員		
事務局	見 延 政 和	局長		
	川 端 清	理事		
	林 亜希子	教育振興課長		
	朝 倉 匡 哉	学校教育指導室長		
	武 藤 加代子	生涯学習・芸術文化課長		
	為 永 英 樹	スポーツ副課長		
	北 川 智 士	図書館長		
	中 谷 光	生涯学習センター長		
	齋 藤 秀 一	文化財保護室長		
	林 憲 司	市史編さん室長		
	倉 橋 和 代	課長		
	前 田 博 士	市民福祉部理事（関係者）		
	橋 谷 和 成	政策推進幹		○
	島 田 佐智代	教育振興課副課長（書記）		
	岩 端 麻 紀	教育振興課副課長（書記）		

令和6年8月 教育委員会定例会議の結果（概要）

【令和6年8月8日（木曜日）開会時刻 午前11時00分】

【議 事】

日程第1 会議録署名員の指名

（議案の審議）

日程第2 議案第25号 令和7年度使用越前市中学校教科用図書の採択について

（教育長の事務の状況の報告）

日程第3 越前市議会6月定例会の概要について

日程第4 各課の事務の報告について

（その他）

日程第5 次期教育委員会定例会等の日程について

日程第6 その他

傍聴人 なし

【会議の主な経過】

日程第1 会議録署名員の指名

澤崎郁子教育長職務代理者を指名した。

(議案の審議)

日程第2 議案第25号 令和7年度使用越前市中学校教科用図書の採択について

【林教育振興課長が説明】

(質疑)

澤崎教育長職務代理者 デジタル教科書とタブレット端末とのつながりはどうか。

朝倉学校教育指導室長 デジタル教科書には、指導者用と学習者用の2つがある。指導者用には、授業を行う上での教師用の機能が搭載されており、学習者用にはURLや二次元バーコードがついており、そこから資料を閲覧できる機能がある。今後タブレット端末でデジタル教科書の活用が広がると思う。

澤崎教育長 書写の教科書を見ていただきたい。参考資料用と動画用の2つの二次元バーコードがある。子どもたちが、タブレット端末で動画を見ると、筆の動きなどが見れる。今までより子どもたちにやさしく、丁寧な作りになっている。令和7年度は紙とデジタルの教科書の併用を進めていく最初の年になっている。二次元バーコードから理科の実験の様子が見れるなど発展的な資料があるのは大きなアドバンテージになると思う。美術の先生が少なくなっていくなか、美術の鑑賞や製作の時、どのようなことに気を付けるべきか、二次元バーコードにアクセスすると、豊富な資料が出てくる。また、美術の教科書については、表紙の手触りが違う。そして、中の紙質も光沢があるのではなく、光が乱反射しないものになっており、作品の良さが伝わるようになっているという説明を受けている。細やかな表現と教科書のサイズが大きくなっているところが進化しているところである。

岡川委員 これだけ教科書の内容が充実してくると、価格が高くなっているのではないか。

朝倉学校教育指導室長 教科書は無償提供である。

澤崎教育長 製作費がかなり高くなっていると思われる。2回前の改訂の時から教科書のサイズがこの大きくなった。先生に使いこなしてもらうため、本日、教科

書の発行会社にも来ていただき、教科ごとにデジタル教科書の使い方の研修会を行うことになっている。

岡川委員 教科書のサイズが大きくなり、ページ数が少なくなっているのか。

朝倉学校教育指導室長 ランドセルの大きさに合わせたサイズになっており、できるだけ資料を大きく見せるために教科書が大きくなっている。ページ数が多くならないようにも考慮されている。できるだけ紙面は広くして、ページ数はあまり増やさず、重量のことも考えながら作成されている。

伊東委員 道徳の教科書は発行者が変わったのか。

朝倉学校教育指導室長 はい。前回と今回の道徳の教科書を比較するときにご覧いただきたいと思い、置かせていただいた。

澤崎教育長 来年度から道徳の教科書が新しい会社のものになる。

伊東委員 採択に至るプロセスはどのようなになっているのか。

朝倉学校教育指導室長 丹南2市3町で協議会を設置し、その協議会が調査員を招集して、各教科書数名の調査員がすべての発行会社の教科書を点検し、報告を行う。そして、協議会での採決をもって採択を行う。

澤崎教育長 県内には5つの採択協議会の地区がある。その1つが丹南ブロックの協議会である。社会の歴史は検定を通ったものが7社あるので、7社の教科書すべて、二次元バーコードなども含め、調査員に調査してもらい、学習指導要領から外れていないか、少なくとも4年は使えるものであるかということを調査していただく。それを、保護者も出席する7月の採択協議会で審査していただき、採択協議会として、今手元に挙がっているものを採択としてはいかがとして、地区の合意で決定する。最終的に越前市が採択協議会の意見を参酌して、決定するかどうかは今日ご覧いただき、このとおりでよいという議決をいただくと、越前市は採択協議会のとおりの教科書を決めることになる。

伊東委員 調査員は各教科何名ほどか。

澤崎教育長 各教科3～5名である。

伊東委員 意見が分かれることはないのか。

澤崎教育長 ある。県でも同じように調査員が資料を作る。その意見を全部トータルして、議論した結果を協議会で説明していただく。最終判断は議決権をもっている各市町の教育長と保護者の代表の方である。

伊東委員 多数決か。

澤崎教育長 多数決ではない。合意である。

伊東委員 紙の指導書も配付されるのか。

朝倉学校教育指導室長 今年は小学校に、来年は中学校に新たに指導者が配置される。

伊東委員 各校に一式か。

朝倉学校教育指導室長 中学校は教科別に分かれるので、教科担当の人数分を配置する。

澤崎教育長 指導書は市町で支払う。

朝倉学校教育指導室長 指導書を購入すると、教師用のデジタル教科書のライセンスを自動的に発行する会社もあれば、指導書とは別にライセンス料を払わなければならない会社もある。

(討論)

なし。

(採決)

全員異議なし。議案第25号は、承認された。

(教育長の事務の状況の報告)

日程第3 越前市議会6月定例会の概要について

【岩端副課長が説明】

(質疑)

澤崎教育長職務代理者　　6月議会では、給食に関する質問が多かった。市長は「越前市民が、他と比較したことがないことから、自校式給食の良さを自覚していないところがある」と答弁しているが、市民は自校給食のありがたさを十分自覚しているのではないか。鯖江市は給食センターであり、そこと比べると、味も温かさも違う。そのことを市長にお伝えしたい。自校方式を堅持している理由については、市民の声からはありがたいという声をいくつも聞いている。調理員のレシピや動画でPRしなくても、十分ありがたみを感じ、感謝している。今のまま続けていただければよいと思う。また、以前、夏休みの学童保育で、調理員が休みを返上して、子どもたちに給食を提供したということもある。給食をみんなに提供し、味わってもらう機会があれば、給食のおいしさやありがたみ、楽しさなど、子どもたちがどれだけ喜んで食べているかがわかる。278円で給食がつくられているということを広めていただければよいと思う。

林教育振興課長　　スクールランチ運営監理委員会に出席した際に、県外から引越してきた保護者の方が、スクールランチでボックスであっても、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく出てくることに驚かれていた。市長との協議の場でも、スクールランチの評価がよいことは伝えた。給食の食材については、物価高騰の影響で、調理員たちは価格が安定しているものに切り替えるなどして、苦労しながらやりくりしている。今、給食費の補助を検討している。

澤崎教育長　　8月下旬頃から、保護者の方へ給食に関するアンケートを実施する中で、給食の現状を知っていただくことも予定している。

倉橋課長　　夏休みと長期休業の学童保育については、朝からお預かりしており、正午になると一度帰宅するか、あるいはお弁当を持って来てもらうかという対応がされている。私立の学童では独自の対応をしているが、公立の学童ではほとんどが一時帰宅することをお勧めしている。

澤崎教育長　　夏休みに保護者の方が苦慮されていることは、子どもたちの食に関することである。

伊東委員　　地場産食材の利用率を将来伸ばしていきたいのか。利用率の目標は何パーセントか。

林教育振興課長　　給食に関するアンケートの中で、給食に使用する食材について保護者がどのように考えているかを聞く。例えば、価格を下げるのであれば冷凍食品や加工食品を使ってもいいと思うか、あるいは、なるべく地場産、国内産を

使用してほしいのか、給食の質をどのように考えているか、何を大事と考えているかについて調査し、市と保護者の考えが乖離していないかを確かめたいという意図がある。市内・国内産で、なるべく加工品でないものをもって提供している。今利用率の目標は見えない状況であるが、給食食材の使用基準の中には、なるべく南越産の農産物を使用することが努力義務となっている。

澤崎教育長 地場産食材の利用率を上げると、価格も上がることが比例して起こる。

岩坂委員 「青少年健全育成市民のつどい」のなかで、未成年者の逮捕の案件があったとの報告があった。悪質であったため逮捕したが、一人一人に事情を聴くと、凄まじい家庭環境であったという。ある一人の子の唯一の心の拠りどころは「子ども食堂」であったそうである。近くにいる調理員が作っているものを食べることができることは非常に大切なことである。地場産食材の話もあったが、誰が作るのかということも大事だと思った。

林教育振興課長 アンケートでは、他の自治体と比較しても誇れるものがあることの給食の啓発も含めて行い、市が今後給食のことを考えていく上で、拠りどころとなり、バックアップしてくれるような結果になればありがたい。

岡川委員 私もスクールランチ運営委員であった。親からするとすごくありがたいが、比べていないからわからないこともある。他県と比べると恵まれていることを知らないから文句が出てくる。子どもたちへの給食に関するアンケートでは、不満はあまりないと聞いている。子どもたちが一番ありがたみを感じていて、保護者の方もありがたみを感じてもらえるとよい。278円で給食が食べられる、その良さを保護者に知ってもらえるとよい。

日程第4 各課の事務の報告について

【各課長が説明】

(質疑)

岩坂委員 保育士と市長の語る会は、これまでもあったか。

倉橋課長 過去にはない。今年度市長からのオーダーで行った。

岩坂委員 問題が山積していると思うので、しっかり議論してほしい。期待している。

日程第5 次期教育委員会定例会等の日程について

【林教育振興課長が説明】

日程第6 その他

【齋藤文化財保護室長が説明】

国府遺跡発掘調査について

(質疑)

岡川委員 国府遺跡のデジタル再現について、VRで一度に何人見れるのか。

齋藤文化財保護室長 ゴーグルをかけた人が体験できる。ゴーグルの数が少ない。
2～3人は体験できる。画面に映して、ゴーグルをかけていない人も見れるように
することもできる。

岡川委員 団体での受付はどうか。

齋藤文化財保護室長 可能である。

【閉会時刻 12:08】

越前市教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、上記会議録を承認するために署名する。

教 育 長

澤 崎 秀 之

委 員

澤 崎 郁 子